

行しよう。

③生活時間を有効に使おう 教科書p77・プリント

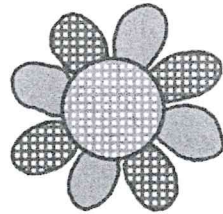
生活時間の有効な使い方を工夫し、仕事の分担を決めて実行しよう。

④いためる調理で朝食のおかずを作ろう 教科書p80～84

お家の人に教えてもらいながら、いためる調理に挑戦してみよう。
いろいろいため、青菜の油いため、スクランブルエッグなどできそうなものからやってみよう！

・読書感想文の取り組み

作文用紙の欄外に読んだ本を書きます。作文用紙の1行目は題名、2行目は名前、3行目から本文とします。作文用紙3枚程度を目安としてください。別紙プリントで読書感想文の書き方を入れました。参考にご使用ください。



・国語（音読、百人一首の取り組み）

1、音読をしよう 教科書

「春の河」「小景異情」「帰り道」「笑うから楽しい」
「時計の時間と心の時間」「せんねんまんねん」「やまなし」
「イーハトーブの夢」「鳥獣戯画を読む」「柿山伏」
「柿山伏について」「詩を朗読してしょうかいしよう」
「メディアと人間社会」「大切な人と深くつながるために」
「プログラミングで未来を創る」「海の命」「中学校へつなげよう」
「生きる」「今、あなたに考えてほしいこと」
「いかだ」「平和のとりでを築く」

2、百人一首を覚えよう

緑色→水色→黄色→オレンジ→ピンクの順で覚えよう

3、百人一首の取り札のカードを作ろう

- ①はさみで丁寧に切り、カードの裏にすべて記名しましょう。
 - ②色ごとに集めて輪ゴムでまとめ袋に入れておきましょう。
- 一色覚えたら上の句だけで取り札がとれるかやってみましょう。

4、音読カードを作りましょう。（ピンクの厚紙）

左側には、百人一首のプリント。右側に音読カードをはります。
表紙は、国語の教科書と逆向きです。横書きで名前を書きましょう。

◎始業式（6月1日）の持ち物

●は荷物が少なかったら持ってこよう。

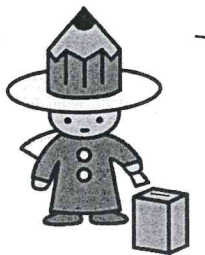
○検温表 ○マスク ○筆記用具 ○連絡帳・連絡袋

○名前を書いた名札 ○これまでに取り組んだ課題 ○防災ずきん

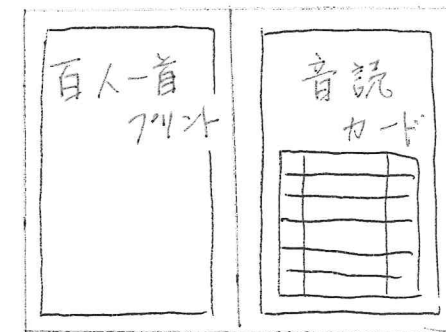
○上履き ○ぞうきんをとめるせんたくばさみ

○教科書（道徳・書写・体育・地図帳・社会の資料集）

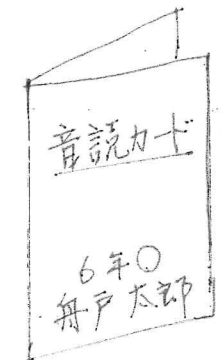
●引き出し ●道具袋（はさみ・のり・セロテープ）



音読カードは
このように
作りましょう。



見開き



←右ひき
です。